

## ～ 10/6、7 北海道暮らしフェア 2018 大阪、名古屋に参加しました ～



▲大阪会場

10月6日(土)、大阪市の「マイドーム大阪」で開催された「北海道暮らしフェア 2018」に足寄町、陸別町が出展(55の自治体・団体が参加)しました。850人が来場し、足寄町ブース 21組 31人、陸別町ブース 33組 37人の相談がありました。7日(日)は、フェア会場を名古屋市の「ウイングあいち」に移し、本別町が出展(39の自治体・団体が参加)、名古屋会場では、750人が来場し、23組 29人の相談がありました。



▲名古屋会場

3町各ブースへの来場者の傾向として、50代から70代の相談者が多く、全体の約6割を占めていました。

相談内容は、住宅や就労についての問い合わせもありましたが、いずれの会場でも、おためし暮らし住宅の利用についての相談が多く、夏の2地域居住を考えているシニア層が多く見受けられました。

## ～ 10/15～18「移住体験モニタープログラム」を実施しました ～



▲住宅見学

移住希望者が、移住先での暮らしや環境をイメージすることが難しいことから、実際に東北部3町へ来てもらうことで、より具体的なイメージを持ってもらい、移住へと繋げていくため、移住サポートセンター主催で本別町・足寄町・陸別町を3泊4日で回る、「北海道とち東北移住体験モニタープログラム」を10/15(月)～18(木)の日程で実施しました。



▲職場見学

今回は初めての取り組みで、今年6月に東京で行われた「本気の移住相談会」に参加いただいた、愛知県在住のお母さん(40代)、お子さん(1組2名)の受け入れとなりました。

スーパーや病院など、まちの主要施設を回り、小学校や学童保育園、公営住宅や民間住宅の見学をしました。職場見学では、建設会社や介護施設を訪問し、仕事内容や働き方についてお聞きしました。また、移住に際しての不安や疑問点を気軽に話してもらえよう、移住者や子育て世代のお母さん方との交流の場を設け、参加者の要望に沿うものとなりました。



▲ママ友交流

お母さんからは「どの町も子育てするには、良い環境だと感じました」、「今回の体験で移住について、もっとじっくり考えていきたい」、「冬の暮らしの体験など、再度自分でも確認したい」と話していました。

## &lt;お知らせ&gt; 今月は東京へPRに行ってきます

11月10日(土)東京、有楽町にある東京交通会館8F「ふるさと回帰支援センター」にて移住セミナー「北海道十勝で暮らそう」を開催。また、11日(日)には同じく東京交通会館12Fで開催される「北海道暮らしフェア 2018」に出展します。しっかり、3町をアピールしてきます。新しい情報がありましたら移住サポートセンターに是非お寄せください!!